

協働のむらづくり地域住民によるセルフメンテナンス

日本大学工学部とのタイアッププロジェクトを実施!!

村と日本大学工学部とのタイアッププロジェクトが7月13日から14日にかけて行われました。

この事業は、地域の住民自らが行っている生活道路のコンクリート舗装に日本大学工学部の学生も参加し、住民と学生とが協働で道づくりや橋梁点検などを行うものです。13日は午前中に中倉字二反田地区の生コン舗装を行い、午後と同大学が開発を進めてきた橋の点検アプリ「橋ログ」のプレスリリースを行ったのち、実際に新日の出橋で学生と地域住民とが協力して橋梁点検を行いました。実際にアプリを使って点検を行った戸賀重義区長は「今後もアプリを活用して地域の橋を守りたい」と話していました。14日は、上蓬田地区で3班に分かれて、学生と行政区の役員が中心となってアプリを使い橋の点検・清掃を行いました。



生コン舗装を行う参加者



橋本橋（上蓬田）での橋梁点検



山鷄滝周辺の環境整備 ボランティア

村の地域づくり団体やまぼと塾（吉田好之会長）が7月28日、村の観光資源の一つである山鷄滝の環境整備を行いました。

このボランティア活動は、やまぼと塾の事業の一環として毎年実施されているもので、塾生等12人が参加し、山鷄滝周辺の草刈りやごみ拾いなどの作業に取り組みました。



川をきれいに 河川クリーンアップ作戦

河川クリーンアップ作戦が7月7日、村内一斉に行われました。当日は朝早くから多くの住民が河川沿いの草刈りや雑木の除去、ごみ拾いなどに汗を流されました。

美しい自然は村の宝です。ふるさとの川を大切にして清らかな水辺環境を守るために、美化活動にご協力下さい。

第40回平田村少年の主張大会



第40回 平田村少年の主張大会 〜日頃の思いを伝える〜

平田村少年の主張大会が7月6日、ハレスコホールで開催されました。

村内各小中学校の代表者7人が、日頃から感じている考えや思いを飾り気のない自分の言葉で発表しました。大会の司会はいらた清風中学校の2人が務めました。

当日は、多くの村民の皆さんが来場し、発表者の言葉に聴き入っていました。

なお、ひらた清風中学校の発表者3人は「第46回少年の主張福島県大会」に推薦されました。



発表者

学校名	学年	氏名	題名
蓬田小学校	5年	野崎 ことるさん	姉として
小平小学校	5年	根本 明璃さん	宿泊学習を通して学んだこと
蓬田小学校	6年	渡邊 彩心さん	自分らしくとは
小平小学校	6年	渡邊 陽太さん	過去の自分から未来の自分へ
ひらた清風中学校	3年	吉田 智晴さん	投票率を上げるためにできること
	3年	金澤 来亜さん	ゴミ問題を考える
	3年	二瓶 大空翔さん	私たちの生活と感染症

司会者

ひらた清風中学校	2年	吉田 秋斗さん	遠藤 茉莉菜さん
----------	----	---------	----------

第67回福島県中学校 体育大会で活躍

第67回福島県中学校体育大会が7月、県内の各会場で行われました。

ひらた清風中学校から出場した、陸上競技、ソフトテニス、柔道の3種目で上位入賞を果たしました。

結果は次のとおりです。【敬称略】

○男子2年 100m

第6位 緑川 漣(12秒02)

○男子ソフトテニス団体

第3位 大山結暖・金澤来亜

棚辺啓心・熊谷 漣

大竹飛聡・関根蒼真

八巻颯音・吉田秋斗

○男子柔道 90kg超級

第3位 生田目 泰生

柔道の生田目泰生さんは東北大会出場権を獲得しました。東北大会は8月4〜6日にいわき市で行われました。



生田目泰生さん(左)



男子ソフトテニス部



緑川 漣さん(右から2番目)